

	風の種類	特徴
恒常風	貿易風 (熱帯偏東風)	<ul style="list-style-type: none"> ● 亜熱帯高圧帯 (中緯度高圧帯) から赤道低圧帯 (熱帯収束帯) に向かって吹く風。地球の自転により, 北半球では北東風, 南半球では南東風となる。風向が特に安定しているため, 古くから恒信風とも呼ばれる。 ● 緯度 5 ~ 30° 付近の海洋上で卓越する。
	偏西風	<ul style="list-style-type: none"> ● 亜熱帯高圧帯から高緯度に向かって吹く西寄り (西から吹く) の風。特に対流圏上層の強い西風をジェット気流 (風速 50~100m/s = 180~360km/h) と呼ぶ。 ● 偏西風の吹いているところは帯状に幅を持っているため, 偏西風帯という。偏西風帯の幅は約 3,000km で, 冬に広く夏に狭くなる。 ● 極偏東風との間に寒帯前線をつくる。
	極偏東風	<ul style="list-style-type: none"> ● 極高圧部から低緯度に向かって吹く東寄り (東から吹く) の風。寒帯 (偏) 東風や周極東風ともいう。
モンスーン (季節風)		<ul style="list-style-type: none"> ● 大陸と海洋の気圧配置の季節変化により, 夏と冬で風向がほぼ反対になる風。夏は海洋 (高圧部) から大陸 (低圧部) へ, 冬は大陸 (高圧部) から海洋 (低圧部) へ向かって吹く大陸規模の風である。 ● 東アジアから南アジアにかけてよく発達し, 山地の風上側斜面に特に多くの雨を降らせる。モンスーンの影響を受ける温暖湿潤な東・東南・南アジア地域では, 稲作が盛んである。 ● 「モンスーン」の名は, アラビア語で「季節」を意味する「マウシム」を由来とする。アラビア海にて半年交代で吹く南西風と北東風のことを指し, 中世からアラビア人航海者たちに知られて利用されてきた。
熱帯低気圧	台風	<ul style="list-style-type: none"> ● 太平洋の低緯度地方で発生し, 東アジアを襲う。日本付近には 6 ~ 10 月にやってくるが, 特に 8 ~ 9 月に日本に接近あるいは上陸する台風が最も多い。 ● 日本では風速 17.2m/s (34 ノット) 以上の暴風雨をとまなう熱帯低気圧を指す。
	ハリケーン	<ul style="list-style-type: none"> ● おもにカリブ海付近で発生し, メキシコ湾岸地域を襲う。 ● 一般に風速 32.7m/s (64 ノット) 以上のものを指す。
	サイクロン	<ul style="list-style-type: none"> ● インド洋上で発生し, 南アジアやマダガスカルを襲う。毎年 5 ~ 12 月に数個発生する。オーストラリア東海岸を襲う強い熱帯低気圧もこう呼ばれる。
局地風	フェーン	<ul style="list-style-type: none"> ● アルプス山脈北斜面を吹きおろる高温乾燥の南寄りの風。湿潤な気流が山地にぶつかり風上斜面に雨や雪を降らせ, 風下斜面を下る時高温乾燥となる。雨を降らせて水分を放出した大気が風下側を吹きおろる際は, 乾燥断熱減率 (約 1°C/100m) で気温が上昇するため, 高温で乾燥した風となる。 ● 同種の気象現象を, 一般にフェーン現象と呼ぶ。
	チヌーク	<ul style="list-style-type: none"> ● ロッキー山脈東斜面を吹きおろる高温乾燥の西寄りの風。フェーンと同種の風で, 風下にあたるロッキー山脈東麓で急激に気温が上昇して積雪を融かすため, スノーイーターの別名で知られる。
	ボラ	<ul style="list-style-type: none"> ● 冬季にアドリア海沿岸に吹きおろる寒冷な北東風。
	ミストラル	<ul style="list-style-type: none"> ● フランスのローヌ川の河谷沿いに地中海に向かって吹き出す北寄りの寒冷な風。
	ブリザード	<ul style="list-style-type: none"> ● 北アメリカ北部や極地方で吹く, 吹雪をとまなうきわめて寒冷な風。

	風の種類	特徴
	ノーザー	● 北アメリカ南部からメキシコにかけて吹く寒冷な北寄りの風。
	パンペロ	● 南アメリカのパンパで吹く寒冷な南寄りの風。寒冷前線の通過にともなって吹く。
	シロッコ	● ヨーロッパの地中海沿岸に吹く高温多湿な南・南東の風。サハラ砂漠の乾燥した熱風が海上で水分を吸収し、湿潤な風となる。時として砂嵐をともなう。
	ハルマッタン	● 西アフリカ西岸からギニア湾岸に吹く乾燥した東寄りの風。11～3月の乾季に多く現れる。サハラ砂漠から吹いてくるため、砂塵を多量に含んでいる。
	カムシン	● エジプトなど、北アフリカやアラビア半島に吹く砂塵をともなう高温乾燥の南寄りの風。春に多く発生する。ハムシンともいう。
	スホベイ	● 初夏から夏に、中央アジアの砂漠地帯からヨーロッパロシア南西部まで、広い地域に吹く高温乾燥の東寄りの風。気温 35～40℃になり、干ばつや作物への被害をもたらす。
	ブラン	● 冬季にシベリアや中央アジアに吹く、吹雪をともなうきわめて寒冷な風。
	ブリックフィールド	● 夏にオーストラリア南部の砂漠地帯で吹く高温乾燥の風。しばしば砂塵をともなう。
	やませ（山背）	● 初夏から夏にオホーツク海気団の勢力が強まると、おもに東北地方太平洋岸に吹く冷湿な北東風。 ● やませが強く吹いたり、長期にわたって吹く年には太平洋岸が冷夏となり、稲作などに冷害を引き起こす。